

## 臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	シーネを使用しない小児の点滴固定方法の検討
	実施予定期間	倫理審査承認後（2025年3月25日）～2026年12月31日
	研究の概要	当病棟では、持続点滴中で手背にルート刺入部がある小児は従来、シーネ固定をしている。従来のシーネ固定のデメリットを明確にし、シーネを使用しない小児の点滴固定方法の有用性について検証し、シーネ固定中の患児の負担軽減を目的とします。
	対象患者	2025年3月1日から2025年6月30日の間に、当院小児科において、シーネ固定をされた患児さんを対象とします。
② 利用または提供する試料・情報の項目及び個人情報保護について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試料・情報の項目：年齢、シーネ交換時間、点滴トラブルの原因</li> <li>・ 利用または提供を開始する予定日：倫理審査承認後～</li> <li>・ 試料・情報の取得方法：年齢、シーネ固定から固定（従来固定法・新固定法）を直すまでの所要時間を測定します。 点滴トラブル時（ルート差し替えが必要となった時）の原因をテープの剥がれ、接続部のゆるみ、閉塞アラームの有無、点滴漏れ（刺入部の腫脹）の項目別にし、チェックシートで評価し集計します。</li> <li>・ 他機関への提供はありません。</li> <li>・ 他機関への提供の際や結果を公表する際、診察ID、氏名等の個人情報は公表しません。</li> </ul>	
③ 研究責任者	県立広島病院 研究責任者 東7病棟 看護師 三保理恵	
④ 試料・情報を利用する者の範囲	県立広島病院 東7病棟 研究責任者 研究分担者	
⑤ 試料・情報の管理責任	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の利用・提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の試料・情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2025年10月31日までに⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 小児科 職名 看護師 氏名 三保理恵 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		